

いいね! さかど



Saitama Prefecture Sakado City
City Promotion



坂戸につさい桜まつり

大寒桜とも呼ばれる淡紅色の安行寒桜が2列に美しく立ち並ぶ北浅羽桜堤公園で多くの演舞や出店が楽しめます。平成31年は約8万4千人が来場しました。



坂戸よさこい

県内有数のよさこい

坂戸よさこいは、平成13年の市政施行25周年を記念し「坂戸市民まつり」として始まりました。その後、坂戸よさこいは、多くの人々の支援に育まれながら回を重ね、平成30年の第18回には、66チーム約2,600人の踊り子が参加し、約18万人もの人々が見物に訪れました。

坂戸市街に設けられたパレード会場では、各よさこい連オリジナルの衣装、演舞・音楽を楽しむことができます。また、まつり会場では、市内の特産品や地元商工農団体による多くの出店があり、飲食も楽しめます。



坂戸を楽しむ

市民総合運動公園で 開催される様々なイベント スポーツフェスティバル

様々なスポーツを体験できます。4月開催。



チャリティマラソン

紅葉のケヤキ並木を走ります。11月開催。



さかど産業まつり

市内事業者等による飲食等の出店やイベントが行われます。11月開催。



につさい桜ウォーキング

春の訪れを感じながら、入西地区の桜の名所を巡ります。3月開催。



野外活動施設

市民総合運動公園に併設された野外活動施設は、木々に囲まれ自然の中でキャンプやバーベキューなどが楽しめます。



だるま市

永源寺にて、開運、家内安全、商売繁盛の縁起物である大小様々なだるまが並びます。1月10日開催。



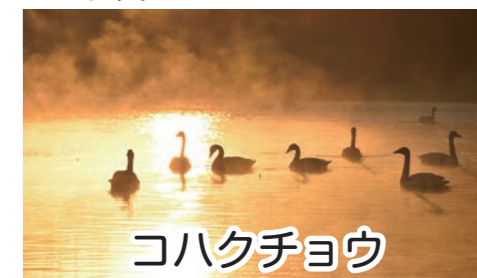
軽トラック市

様々な生産者の方が出店しており、新鮮な地場産の農畜産物を購入できます。毎週火曜日開催。



泉町桜堤公園

高麗川の堤防の脇に設けられた緑地で、春は桜、夏は関東有数の清流で知られている高麗川など自然を楽しめます。



コハクチョウ

坂戸市と川島町の境を流れる越辺川にコハクチョウが飛来します。11月から3月頃に飛来。

POINT
01

安心・安全で おいしい給食と食育への取組

坂戸市内の小・中学校では、全校自校調理方式を採用しており、地元の安心・安全な食材等を活かした新鮮でおいしい給食を提供しています。また、子育て世帯の経済的負担の軽減のため、学校給食費の無償化を行っています。保育園においても全ての園で、栄養バランス抜群の給食を自園調理しています。

さらに、お子さんのすこやかな成長を支援するため、小学4年生～中学2年生の間の13単位時間を食育の学習に充てています。



POINT
02

働くパパ・ママを応援 子どもたちの居場所がココに

坂戸市には4つの児童センターがあり、子どもが自由に遊べます。ここでは保護者も交流できる「赤ちゃんサロン」や「にこちゃんサロン」なども開催され、保育士や児童相談員に様々な相談ができます。

また、働くパパ・ママを応援するため市内には14の学童保育所があり、小学6年生までの受け入れが整っています。

POINT
03

子どもたちの成長をサポート 医療・教育支援制度の充実



坂戸市では、子育て世帯の経済的負担の軽減やお子さんのすこやかな成長のため、中学3年生までの医療費を通院・入院とも「所得制限なし、自己負担なし」で助成しています。また、乳児用体重計の無料貸出しや予防接種のスケジュールを自動作成してくれるサービスの提供などパパ・ママにうれしいサービスを用意しています。

教育面では、小・中学校のエアコンの整備や家庭学習ノートの配布、公民館などで「学力のびのび塾」の開講など、学力向上にむけた様々な取組を行っています。



POINT
04

都心から近すぎず遠すぎず 住む・育てるに最適な環境

池袋まで東武東上線で約45分。途中の和光市駅で東京メトロ有楽町線や副都心線への乗換えも可能。東京駅へも約1時間です。

また、坂戸市の南北には国道407号線が走るほか、関越自動車道へは坂戸西スマートICから、東部を走る首都圏中央連絡自動車道へは坂戸ICからのアクセスができるため、車でのお出かけにも便利です。このような立地にある坂戸市は、高麗川をはじめとする豊かな自然や多くの学校、健康をサポートする制度・イベントがたくさん。育ちざかりのお子さんに魅力いっぱい環境です。



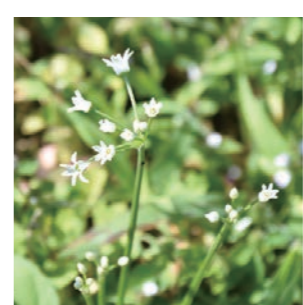
坂戸の自然



じげんじ 慈眼寺のシダレザクラ

慈眼寺のシダレザクラは、15mを超える樹齢260年以上の老木で、市指定の天然記念物になっています。3月下旬～4月上旬にはライトアップのイベントも行われ、艶めいた優美な桜を堪能できます。

ステゴビル



9月中旬～下旬ごろに金山神社の境内に咲き、県の天然記念物に指定されています。



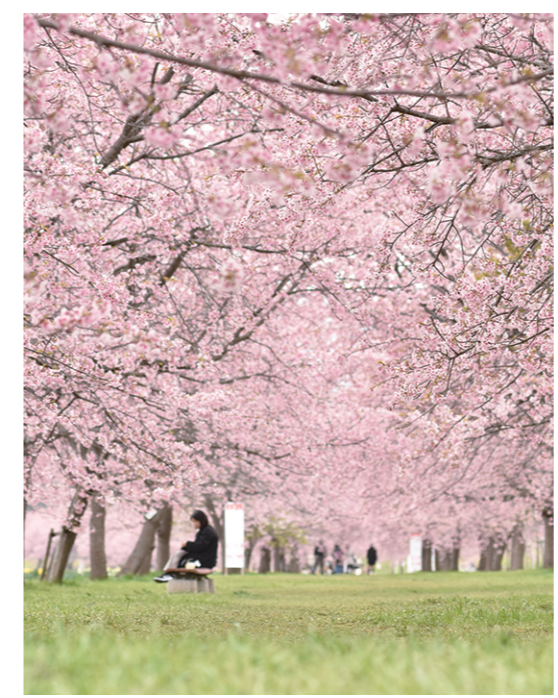
浅羽ビオトープ

高麗川の豊かな自然の中で、カワセミやキセキレイ、ベニマシコなどの様々な野鳥を観察することができます。また、この場所から見る富士山は、国の「関東の富士見百景」にも選ばれています。



こま 高麗川の自然

高麗川は、関東有数の清流として知られています。遊歩道も整備され、清流や緑豊かな自然を求め、多くの人が散歩などを楽しんでいます。



きたあさばさくらづみ 北浅羽桜堤公園

坂戸市内を流れる越辺川沿いに総延長1.2kmにわたり約200本の「安行寒桜」の桜並木が植樹されています。



にっさい 入西のビャクシン

樹幹がねじれているため、「ねじれっ木」ともいわれています。樹齢約600～700年と推定されます。



かこぎ カゴノキ(鹿の子木)

菅原道真を祭る天神社境内にありクスノキ科の常緑樹木で、「なんじゃもんじゃの木」とも呼ばれていました。

坂戸の伝統と文化



おおみやすみよし かがら 坂戸の大宮住吉神楽【国選択・埼玉県指定無形民俗文化財】

江戸里神楽の伝統を継承

大宮住吉神楽は、坂戸市塚越に鎮座する、北武蔵十二郡の総社「大宮住吉神社」に伝わる神楽です。

大宮住吉神社の神楽は、江戸里神楽の系統を伝承しているといわれ、八股遠呂智退治などの神話を題材にした22座（12の神楽と10の座外神楽）の演目があります。

奉納は、神社の大きな祭りである、祈年祭（2月23日）、例大祭（4月第1日曜日）、新嘗祭（11月23日）に神楽殿にて行われます。



しゃくそん 釈尊降誕祭

釈尊降誕祭は、坂戸市仲町の永源寺で行われており、「お釈迦様」の名称で市民に親しまれています。

寛文七年（1667年）頃から続くこのお祭りは、市の無形民俗文化財の指定を受けており、多くの露店が並びます。また、「お釈迦に雨が降ると蚊帳もつれぬ」とのたとえことばもあり、坂戸の商況を左右するとも言われています。

本堂前には、誕生仏が祀られ、甘茶をかけて無病息災・家内安全などを祈願します。



やさか 坂戸神社八坂祭(夏祭り)

八坂神社の祭礼で、「天王様」とも呼ばれています。5つの囃子は、市指定の無形民俗文化財にも指定されており、大迫力の山車は坂戸の夏の風物詩となっています。



坂戸市ってどんなところ？

坂戸市は埼玉県のほぼ中央に位置し、秩父山系から清流として知られる高麗川こうらいが流れる緑豊かなまちです。

基本データ

市の木 サクラ
市の花 サツキ
面積 41.02km²
人口 9万9,763人
世帯数 4万7,507世帯
(令和5年1月1日現在)



坂戸市のキャラクター

坂戸市イメージキャラクター
さかろん



平成28年8月28日に坂戸駅で誕生したさかろん。

耳にサクラ、首と腕に特産のルーコラ、しっぽはすいおうの葉っぱがついており、その可愛さで市のプロモーションに一役買っています。

坂戸よさこいイメージキャラクター
さかっち



鳴子を手に元気によさこいを踊るさかっち。

高麗川の清流を表した青色と市の頭文字「S」の形をモチーフにし、頭にはサツキの花が咲いています。楽しく活気あふれる坂戸よさこいをPRしています。

ドラマや映画のロケ地に！



坂戸市は、都心からのアクセスの良さに加えて木橋や豊かな自然も多くあるため、様々な映像作品のロケ地として選ばれています。

- ・WOWOW連続ドラマW「雨に消えた向日葵」
撮影地：坂戸駅・北坂戸駅周辺、若宮橋、島田橋、八幡橋、島田地区
- ・WOWOW連続ドラマW「密告はうたう」
撮影地：坂戸市役所
- ・TBS日曜劇場「この世界の片隅に」
撮影地：島田橋
- ・関西テレビ開局60周年特別ドラマ「僕が笑うと」
撮影地：多和田天神橋

編集・発行

令和5年3月 坂戸市総合政策部広報広聴課
〒350-0292 埼玉県坂戸市千代田1丁目1番1号
TEL 049-283-1331 (代表)

ようさん 葉酸プロジェクト

坂戸市では、女子栄養大学の研究を活かし、共同で認知症や脳梗塞等の予防に効果があるといわれる葉酸を1日400マイクログラム摂取する運動を進めています。

葉酸とは？

ブロッコリーやほうれん草などのみどり色の野菜、焼き海苔や緑茶などに多く含まれるビタミンB群の一種です。



葉酸は、特に妊娠期や授乳期のお母さんにとって、必要不可欠な栄養素とされています。また、正常な赤血球をつくって貧血を予防したり、動脈硬化のリスクを減らす効果が期待されています。

食と健康のプランニングセミナー



約6か月間にわたるセミナーは、女子栄養大学の香川副学長の講演、血液検査、個人別の栄養指導、教室(食事・運動)等を通じて、マスコミでも話題の「坂戸市葉酸プロジェクト」をもっとも体感できる内容となっています。

食を通じた健康づくり応援店



葉酸を多く摂取できるなど、栄養に配慮したメニューや食品等を提供する店舗を「食を通じた健康づくり応援店」として認定しています。「健康づくり応援店」の緑色の「のぼり旗」や左側の「応援店ステッカー」が目印です。現在は42店舗、69品目を認定しています。(令和4年12月19日現在)

記念品の贈呈

婚姻届提出時・母子健康手帳交付時に、葉酸プロジェクトに関する協定を締結しているハウスウェルネスフーズ株式会社のビタミン強化米を贈呈しています。

坂戸市公式SNS



Twitter
@sakado_kouh



Facebook
@sakado.kohoko



Instagram
@sakadocity_official



Youtube



LINE



市ホームページ

<https://www.city.sakado.lg.jp/>
写真提供 坂戸市市民カメラマンほか
※掲載データは令和5年1月現在

